

福島イノベーション・コースト構想 推進基盤整備事業【復興】

令和6年度概算要求額 **9.2億円（9.2億円）**

福島復興推進グループ
福島新産業・雇用創出推進室
製造産業局 産業機械課

事業の内容

事業目的・概要

福島イノベーション・コースト構想では、福島浜通り地域等における産業復興のため、6つの重点分野(*)を位置づけ、同地域での新たな産業の創出を目指す。

* 廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙

同構想を着実に推進していくため、実証拠点である福島ロボットテストフィールドの効率的な運営や利活用の促進、各種プロジェクトの創出、地元企業と域外企業との連携促進等を進めていくことが重要。

そのため、①実証拠点の運営やナショナルセンター化に向けた取組、②構想の具体化に向けて関連プロジェクトの創出や関係主体間の連携促進などを、国、県と密接に連携して同構想の推進に取り組む民間団体等が進めるために必要な費用を補助する。

成果目標

福島イノベーション・コースト構想に関連するプロジェクトを創出することを目指す。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

福島イノベーション・コースト構想主要プロジェクト

【1. 拠点施設運営等支援事業】

福島ロボットテストフィールド



無人航空機エリア



インフラ点検・災害対応エリア



水中・水上ロボットエリア



開発基盤エリア

国、県が一体となって福島イノベーション・コースト構想を強力に推進

【2. 関連事業創出等事業】

（事業例）

①産業集積・ビジネスマッチング

地元企業の構想への参画や地元への経済効果の波及に向けて、進出企業と地元企業とのビジネスマッチングを開催。

①ビジネス交流会

②教育・人材育成

工業高校・大学等における講演会、企業・研究機関等の見学ツアーや出前授業を開催。



②県内工業高校での人材育成支援

③情報発信・交流人口拡大

構想の認知度・理解度向上、構想への参画の促進に向け、Web、SNS、YouTubeチャンネル等にて発信。



③イノベ機構SNSリンク集